

平成31年度（令和元年度）土壤汚染対策基金事業報告書

基本方針

土壤汚染対策法に基づく指定支援法人として、「土壤汚染対策基金」の適正な運用に努めるとともに、同基金をもとに次の業務を実施した。

事業報告

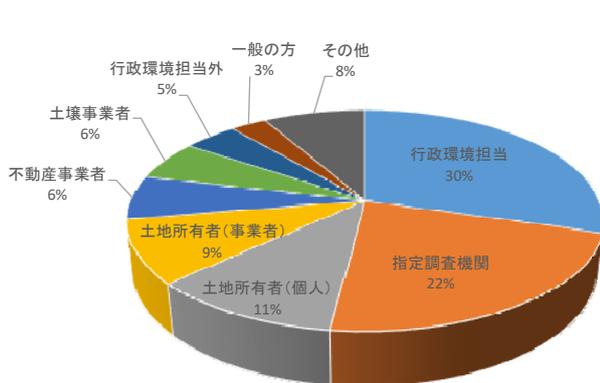
1. 助成金交付事業（経費 0千円）

助成相談の実施や普及啓発による助成金交付事業のPRに努めたが、都道府県等からの助成金交付の申請はなかった。

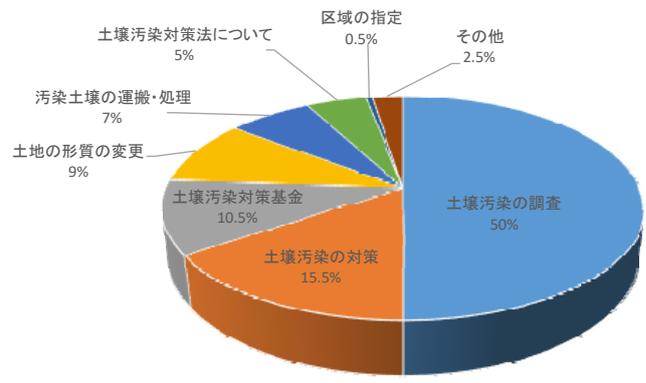
2. 照会・相談事業（経費 2,358千円）

土壤汚染状況調査、要措置区域内の土地における汚染の除去等の措置及び形質変更時要届出区域内の土地における形質変更について、メール等による照会、相談への対応及び助言を行った。また、土地所有者等向けの相談については、当協会事務所での面接相談、セミナー併設相談会（大阪市、広島市）のほか、電話及びメールでの相談・助言を行った。また、地方自治体からの要望により、土壤汚染に関する相談会を熊本市で開催した。

令和元年度の相談件数は、206件であった。内訳は以下のグラフのとおり。助成金交付相談（助成金交付対象者からの申請手続き等に係る相談業務）は、電話による具体的な相談が22件あったが、すぐに申請に至る相談はなかった。



相談者の内訳



相談内容の内訳

3. リスクコミュニケーション業務（経費 19,665 千円）

土壤汚染対策法の周知およびリスクコミュニケーション等の普及を行うため、以下の事業を実施した。

(1) 土壤汚染対策セミナーの開催

土壤汚染の環境リスクに関する知識の普及及び理解の増進のため、環境省及び当協会の主催による「土壤汚染対策セミナー」を開催（東京都（2回）、大阪市、広島市の3カ所、参加人数計1,171人）した。

また、指定調査機関等の土壤汚染対策に関する技術者向けに、環境省及び当協会の主催による「土壤汚染対策技術セミナー」を開催（東京都（2回）、大阪市の2カ所、参加人数計906人）した。セミナーのプログラムは巻末を参照。

(2) セミナー等への講師派遣

NPO等が開催する土壤環境をテーマとするセミナー等への土壤環境の専門家の派遣（7回、7人）を行った。

No	日付	依頼者	開催地	講演タイトル
1	令和元年5月29日	岐阜県環境推進協会	岐阜県	土壤・地下水汚染対策の現状と課題について
2	令和元年6月18日	日本溶融亜鉛鍍金協会	大阪府	土壤汚染対策法改正の概要および未然防止・土壤汚染対策のポイント
3	令和元年7月11日	NPO 土壤汚染対策コンソーシアム	大阪府	土壤汚染調査・措置ガイドラインを読む前に知っておくべき事、理解しておくべきこと
4	令和元年10月25日	福井市	福井県	土壤汚染に係るリスクと未然防止に向けて～実例と改正法のポイントを踏まえた実務～
5	令和元年11月11日	岡山県計量協会	岡山県	土壤汚染対策法改正の概要と対応のポイント
6	令和元年12月4日	熊本県	熊本県	土壤汚染状況調査について
7	令和2年2月7日	大和市	神奈川県	企業における土壤汚染対応の方向性（土壤汚染対策法の基礎および改正法を中心に）

(3) パンフレットの増刷

既存パンフレットの法改正に伴うパンフレット・ホームページの改訂作業を進めた。

(4) 環境イベント等での普及啓発

「エコプロ2019」（令和元年12月5日～7日・東京ビッグサイト西ホール（東京都江東区）・総来場者数155,818人）の展示ブース内において、土壤環境及び土壤汚染対策基金のパネルの展示及び土壤環境に関連する冊子等の配布、土壤汚染対策についてわかりやすく解説した映像資料を用いて一般の方への土壤環境への理解に努めた。また、会場では事業者及び広く一般から土壤環境保全に関する相談を受け、特に一般の方への土壤環境への関心と理解に努めた。

(5) ホームページの充実

法改正に伴い指定支援法人ホームページの情報を最新に更新した。

(6) 土壤汚染に関する展示用パネルの貸出

環境関連イベント、セミナー、講師派遣等で貸出を随時進めた。

(7) その他

土壤汚染対策基金の一層の活用、助成案件の掘り起こしを目的に、都道府県を対象にアンケート調査を実施した。回答結果から個別にヒアリングを実施した。

令和元年度 セミナープログラム

1. 土壌汚染対策セミナー

- 東京会場（千代田区） 平成31年4月23日（火）
 大阪会場（大阪市） 令和元年5月28日（火）
 広島会場（広島市） 令和元年6月11日（火）
 東京会場（千代田区） 令和元年6月24日（月）

時間	所要分	内 容	講師
13:00～13:05	5分	開会挨拶	日本環境協会 専務理事・事務局長
13:05～15:05	120分	改正土壌汚染対策法について (質疑応答5分)	環境省 水・大気環境局 土壌環境課
15:05～15:20	15分	休憩	
15:20～16:20	60分	土壌汚染対策法に基づく調査等に関するポイントについて (質疑応答5分)	国際航業株式会社 フェロー 防災環境事業部（地盤環境研究） 中島 誠
15:20～16:10 ※広島会場のみ	50分	広島県における土壌汚染の現状と取り組みについて (質疑応答5分)	広島県 環境県民局環境保全課
16:20～16:30 ※広島会場のみ 16:10～16:25	10分 (15分)	土壌汚染対策基金の活用について	日本環境協会 専務理事・事務局長

2. 土壌汚染対策技術セミナー

- 東京会場（千代田区） 令和元年7月30日（火）
 大阪会場（大阪市） 令和元年8月22日（木）
 東京会場（千代田区） 令和元年9月20日（金）

時間	所要分	内 容	講師
10:00～10:10	10分	開会挨拶	日本環境協会
10:10～11:30	80分	法に基づくガイドラインの解説（調査編前半） (質疑応答5分)	国際航業株式会社 フェロー 防災環境事業部（地盤環境研究） 中島 誠 日本工営株式会社 基盤技術事業部 副技師長 鈴木 弘明 地盤環境エンジニアリング株式会社 代表取締役 深田 園子
11:30～12:40	70分	休憩	
12:40～14:00	80分	法に基づくガイドラインの解説（調査編後半） (質疑応答5分)	国際航業株式会社 フェロー 防災環境事業部（地盤環境研究） 中島 誠 日本工営株式会社 基盤技術事業部 副技師長 鈴木 弘明 地盤環境エンジニアリング株式会社 代表取締役 深田 園子
14:00～14:15	15分	休憩	

14:15～15:35	80分	法に基づくガイドラインの解説（措置編前半） （質疑応答5分）	株式会社大林組 エンジニアリング本部 統括部長 日笠山 徹巳 大成建設株式会社 環境本部 土壌環境技術部長 樋口 雄一 株式会社竹中工務店 東京本店技術部 計画1グループ 副部長 藤安 良昌
15:35～15:50	15分	休憩	
15:50～17:10	80分	法に基づくガイドラインの解説（措置編後半） （質疑応答5分）	株式会社大林組 エンジニアリング本部 統括部長 日笠山 徹巳 大成建設株式会社 環境本部 土壌環境技術部長 樋口 雄一 株式会社竹中工務店 東京本店技術部 計画1グループ 副部長 藤安 良昌